

採取 地 点				堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日				H 24. 5. 7	H 24. 5. 7	H 24. 5. 7
採 取 時 刻				11:10	11:42	9:53
全 水 深 (m)				15. 4	15. 9	16. 2
採 取 水 深 (m)				0. 50	0. 50	0. 50
採 水 量 (ml)				100	100	100
No.	門	綱	出 現 種 名			
1	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	380	240	590
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	40	10	40
3	不等毛植物	珪藻	Amphora sp.			10
4			Asterionella formosa		+	120
5			Fragilaria crotonensis		+	
6			Thalassiosiraceae－5	880	400	1460
7			Thalassiosiraceae－10	70	100	60
8			Thalassiosiraceae－25	+	20	+
9	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	60	+	10
10	緑色植物	緑藻	Chlamydomonas spp.	20	30	90
11			Closterium sp.	+		
12			Coelastrum spp.	+		+
13			Crucigenia quadrata		+	
14			Eudorina elegans	+	+	+
15			Eudorina spp.		320	480
16			Gonium pectorale	+		
17			Nephrocytium sp.			+
18			Oocystis sp.		+	
19			Pandorina morum	80	80	+
20			Planktosphaeria gelatinosa	+	60	
21			Scenedesmus bicaudatus		40	+
22			Scenedesmus ecornis			+
23			Scenedesmus sp.			+
24			Staurastrum sp.		+	
25	輪形動物	輪虫	Polyarthra sp.			1
26	繊毛虫	多膜口	POLYHYMENOPHORA			1
27		－	CILIOPHORA		1	1
28	不明プランクトン		微小鞭毛藻（5 μ m以下）		20	40
29			鞭毛藻	80		220
30			鞭毛虫	80	20	
総 数				1690	1341	3123
種 類 組 成		藍藻		0	0	0
		クリプト藻		380	240	590
		渦鞭毛藻		40	10	40
		黄金色藻		0	0	0
		珪藻		950	520	1650
		ユーグレナ藻		60	0	10
		緑藻		100	530	570
		その他の植物性動物性		80	20	260
			80	21	3	
検 査 条 件		固 定 条 件		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理		
		分 離 条 件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μ mメッシュ）により10倍に濃縮した。		
		検 鏡 条 件		定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
備 考						
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、10 μ m、25 μ m）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。						

採取地点				堤体直上流部	小月橋	亀山大橋		
採取年月日				H 24. 7. 3	H 24. 7. 3	H 24. 7. 3		
採取時刻				13:10	14:00	12:10		
全水深 (m)				21.1	15.2	16.3		
採取水深 (m)				0.50	0.50	0.50		
採水量 (ml)				100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍 色 植 物	藍 藻	Anabaena (直線トリコーム)	(250)	(430)	(530)		
2			Aphanizomenon sp.		(10)			
3			Microcystis aeruginosa	+	+			
4			Microcystis viridis		+			
5			Microcystis wesenbergii	+	+	+		
6			Oscillatoria sp.	(+)				
7	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	100	70	160		
8	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	10	+			
9	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.			10		
10		珪藻	Asterionella formosa	440	40	390		
11			Attheya zachariasii	+	+	10		
12			Aulacoseira ambigua	+	+			
13			Aulacoseira granulata	360	570	320		
14			Fragilaria crotonensis	1300	720	610		
15			Rhizosolenia longiseta		+	+		
16			Synedra acus	100	10	150		
17			Thalassiosiraceae-5	20	40	40		
18			Thalassiosiraceae-10	30	+	10		
19			Thalassiosiraceae-25	+		+		
20			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	30	50	20
21			緑 色 植 物	緑藻	Chlamydomonas spp.	130	40	50
22	Dictyosphaerium sp.	+						
23	Eudorina elegans	+			160	480		
24	Eudorina unicocca				160			
25	Eudorina spp.	320			+	+		
26	Franceia spp.	+				+		
27	Micractinium sp.					+		
28	Mougeotia sp.					40		
29	Oocystis sp.					+		
30	Planktosphaeria gelatinosa	+			60	100		
31	Scenedesmus bicaudatus	+			40			
32	Scenedesmus denticulatus	40						
33	Scenedesmus sp.				+			
34	Schroederia setigera					10		
35	Selenastrum minutum	40			10	10		
36	Staurastrum spp.	+			+	10		
37	Volvox sp.					+		
38	節足動物	甲 殻	CRUSTACEA	1				
39	輪形動物	輪 虫	Polyarthra spp.	2	2			
40	繊毛虫	—	CILIOPHORA		3			
41	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	1				
42	不明プランクトン		微小鞭毛藻（5 μm以下）	60				
43			鞭毛藻	40	40			
44			鞭毛虫	300	380	20		
総 数				3574	2835	2970		
種 類 組 成			藍藻	250	440	530		
			クリプト藻	100	70	160		
			渦鞭毛藻	10	0	0		
			黄金色藻	0	0	10		
			珪藻	2250	1380	1530		
			ユーグレナ藻	30	50	20		
			緑藻	530	470	700		
			その他の植物性	100	40	0		
			動物性	304	385	20		
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（１％） 定性試料：無処理				
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。				
			検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。				
備 考								
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（３種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この２種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の３種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（３サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。								

採 取 地 点				堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日				H 24. 8. 15	H 24. 8. 15	H 24. 8. 15
採 取 時 刻				10:49	11:30	10:00
全 水 深 (m)				17. 9	14. 8	16. 9
採 取 水 深 (m)				0. 50	0. 50	0. 50
採 水 量 (ml)				100	100	100
No.	門	綱	出 現 種 名			
1	藍 色 植 物	藍 藻	Anabaena (直線トリコーム)	(130)	(210)	(220)
2			Anabaena (螺旋トリコーム)	(+)	(+)	(20)
3			Anabaena (不規則トリコーム)			(+)
4			Aphanizomenon spp.	(90)	(90)	(90)
5			Microcystis aeruginosa	11920	13080	49110
6			Oscillatoria spp.	(30)	(10)	
7	クリプト植物	ク リ プ ト 藻	Cryptomonas spp.	420	690	260
8	渦 鞭 毛 植 物	渦 鞭 毛 藻	Ceratium hirundinella	+	+	+
9	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Mallomonas spp.	120	90	140
10		珪 藻	Attheya zachariasii	80	50	100
11			Aulacoseira ambigua	50	+	
12			Aulacoseira granulata	+	60	
13			Fragilaria crotonensis	250	270	+
14			Rhizosolenia longiseta	70	10	150
15			Synedra acus	70	70	50
16			Thalassiosiraceae-5	40	20	20
17			Thalassiosiraceae-10	10	40	+
18		ユーグレナ植物	ユ ー グ レ ナ 藻	Trachelomonas spp.	30	20
19	緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.	30	10	40
20			Closteriopsis longissima	30	10	60
21			Coelastrum spp.	+	+	400
22			Dictyosphaerium sp.			40
23			Elakatothrix sp.		20	
24			Eudorina spp.	+		+
25			Golenkinia radiata	20	20	30
26			Lambertia judayi	190	70	50
27			Monoraphidium spp.	140	20	
28			Mougeotia spp.	+		+
29			Nephrocytium spp.	+	40	
30			Oocystis spp.	20	70	120
31			Pediastrum duplex		+	160
32			Pediastrum simplex	480	+	160
33			Planktosphaeria gelatinosa	+		
34			Scenedesmus spp.	40	+	
35			Schroederia setigera	10		
36			Schroederia spiralis		20	10
37			Schroederia spp.	80	40	60
38			Staurastrum spp.	40	10	60
39		CHLOROPHYCEAE	40	10		
40	節 足 動 物	甲 殻	CRUSTACEA	2		
41	輪 形 動 物	輪 虫	Keratella spp.	2		
42			Polyarthra spp.	2	1	
43			EUROTATOREA	1	2	8
44	繊 毛 虫	キネトフラク*ミノフォーラ	Coleps spp.	42	6	13
45		多 膜 口	Tintinnidium sp.			1
46		ー	CILIOPHORA	6		
47	肉 質 鞭 毛 虫	真 正 太 陽 虫	HELIOZOA	1	2	
48	不 明 プ ラ ン ク ト ン		鞭毛藻		20	
49			鞭毛虫		40	60
総 数				14486	15121	51442
種 類 組 成		藍 藻	12170	13390	49440	
		ク リ プ ト 藻	420	690	260	
		渦 鞭 毛 藻	0	0	0	
		黄 金 色 藻	120	90	140	
		珪 藻	570	520	320	
		ユ ー グ レ ナ 藻	30	20	10	
		緑 藻	1120	340	1190	
		そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	0	20	0	
検 査 条 件		固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
		分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
		検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
備 考						
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。						
・ 計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。						
・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。						
・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。						
・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。						
・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。						
・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。						
また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。						
・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。						
・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。						
・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結結の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。						

採 取 地 点				堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日				H 24. 9. 13	H 24. 9. 13	H 24. 9. 13
採 取 時 刻				10:33	11:04	9:53
全 水 深 (m)				14. 0	12. 3	12. 5
採 取 水 深 (m)				0. 50	0. 50	0. 50
採 水 量 (ml)				100	100	100
No.	門	綱	出 現 種 名			
1	藍 色 植 物	藍 藻	Microcystis aeruginosa	620	340	430
2			Microcystis viridis	+		
3			Oscillatoria spp.	(+)		(+)
4	クリプト植物	ク リ プ ト 藻	Cryptomonas spp.	130	650	160
5	渦 鞭 毛 植 物	渦 鞭 毛 藻	Ceratium hirundinella	+	10	+
6			Peridiniaceae	160	30	330
7	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻 珪 藻	Mallomonas spp.	10	30	10
8			Aulacoseira granulata	+		40
9			Fragilaria crotonensis	+		60
10			Rhizosolenia longiseta			+
11			Synedra acus	10	+	20
12			Thalassiosiraceae－5	780	300	900
13			Thalassiosiraceae－10	170	60	120
14			ユーグレナ植物	ユ ー グ レ ナ 藻	Trachelomonas spp.	150
15	緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.	160	30	80
16			Coelastrum sp.			320
17			Cosmarium sp.	+		
18			Crucigenia quadrata	40		160
19			Elakatothrix spp.			40
20			Eudorina unicocca		+	
21			Eudorina spp.	160	960	
22			Monoraphidium spp.	+	+	10
23			Nephrocytium sp.	+		
24			Oocystis spp.	120	40	220
25			Pediastrum duplex			+
26			Pediastrum simplex			+
27			Planktosphaeria gelatinosa			50
28			Scenedesmus denticulatus			+
29			Scenedesmus ecornis	+		
30			Scenedesmus spp.	+		+
31			Schroederia setigera	+	10	40
32			Staurastrum spp.	+	+	+
33			Tetraedron sp.			10
34				CHLOROPHYCEAE		80
35	輪 形 動 物	輪 虫	Polyarthra sp.			1
36	繊 毛 虫	－	CILIOPHORA			4
37	肉 質 鞭 毛 虫	真 正 太 陽 虫	HELIOZOA	3		5
38	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻（5 μ m以下）	520	80	40
39			鞭毛藻	20	380	
40			鞭毛虫	100		
総 数				3153	3040	3220
種 類 組 成			藍 藻	620	340	430
			ク リ プ ト 藻	130	650	160
			渦 鞭 毛 藻	160	40	330
			黄 金 色 藻	10	30	10
			珪 藻	960	360	1140
			ユ ー グ レ ナ 藻	150	40	110
			緑 藻	480	1120	990
			そ の 他 の 植 物 性	540	460	40
			動 物 性	103	0	10
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理		
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μ mメッシュ）により10倍に濃縮した。		
			検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
備 考						
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、10 μ m、25 μ m）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。						

採取地点			堤体直上流部	小月橋	亀山大橋		
採取年月日			H 24. 11. 13	H 24. 11. 13	H 24. 11. 13		
採取時刻			11:50	12:20	10:52		
全水深 (m)			17. 4	14. 6	16. 7		
採取水深 (m)			0. 50	0. 50	0. 50		
採水量 (ml)			100	100	100		
No.	門	綱	出現種名				
1	藍 色 植 物	藍 藻	Aphanizomenon sp.	(+)			
2			Microcystis aeruginosa		870		
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	180	330		
4	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	+	+		
5	不等毛植物	黄 金 色 藻	Mallomonas akrokomos		10		
6			Mallomonas spp.	30	10	10	
7		ラフィド藻	RHAPHIDOPHYCEAE	10			
8		珪 藻	Attheya zachariasii	+			
9			Aulacoseira distans	160	30		
10			Aulacoseira granulata	+	80	80	
11			Navicula sp.	+			
12			Nitzschia sp.	+			
13			Synedra acus	10		+	
14			Thalassiosiraceae-5	20	20		
15			Thalassiosiraceae-10	10	+	40	
16			Thalassiosiraceae-25	+	10		
17			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	40	20
18		緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.	40	+	20
19				Chlorogonium sp.			+
20				Closterium spp.	20	+	20
21	Coelastrum sp.			160			
22	Crucigenia quadrata			80		+	
23	Eudorina sp.				+		
24	Oocystis spp.			30	+	+	
25	Pediastrum duplex					+	
26	Pediastrum tetras					+	
27	Planktosphaeria gelatinosa			+	+	+	
28	Schroederia spiralis					20	
29	Staurostrum sp.			+			
30	CHLOROPHYCEAE			10	20		
31	節 足 動 物			甲 殻	CRUSTACEA	1	
32	繊 毛 虫	多 膜 口	Tintinnopsis spp.	1	2		
33			POLYHYMENOPHORA		1		
34	不 明 プ ラ ン ク ト ン	鞭毛藻		80	40		
総 数				882	573	1170	
種 類 組 成			藍 藻	0	0	870	
			ク リ プ ト 藻	180	330	90	
			渦 鞭 毛 藻	0	0	0	
			黄 金 色 藻	30	20	10	
			珪 藻	200	140	120	
			ユ ー グ レ ナ 藻	40	20	20	
			緑 藻	340	20	60	
			そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	90	40	0	
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
備 考							
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。							
・ 計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。							
・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。							
・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。							
・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。							
・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。							
・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。							
また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。							
・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。							
・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。							
・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。							

採取地点				堤体直上流部	小月橋	亀山大橋
採取年月日				H 24.12.14	H 24.12.14	H 24.12.14
採取時刻				11:00	11:55	10:15
全水深 (m)				17.8	15.5	16.3
採取水深 (m)				0.50	0.50	0.50
採水量 (ml)				100	100	100
No.	門	綱	出現種名			
1	クリプト植物 不等毛植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	10	+	90
2		黄金色藻	Mallomonas sp.			+
3			Synura spp.	+		+
4		珪藻	Aulacoseira ambigua		70	+
5			Aulacoseira distans	60	+	
6			Aulacoseira granulata	+		200
7			Nitzschia sp.	+		
8			Synedra acus	+	+	+
9			Thalassiosiraceae－10	10	+	10
10			Thalassiosiraceae－25	+	+	+
11	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	20	+	+
12	緑色植物	緑藻	Chlamydomonas spp.		10	30
13			Closterium spp.	10	10	40
14			Coelastrum spp.	+		+
15			Monoraphidium sp.		+	
16	繊毛虫	多膜口	Tintinnopsis sp.			1
17		－	CILIOPHORA			2
18	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	1		1
19	不明プランクトン		鞭毛藻	20	20	80
20			鞭毛虫	20	40	20
総数				151	150	474
種類組成			藍藻	0	0	0
			クリプト藻	10	0	90
			渦鞭毛藻	0	0	0
			黄金色藻	0	0	0
			珪藻	70	70	210
			ユーグレナ藻	20	0	0
			緑藻	10	20	70
			その他の植物性動物性	20	20	80
				21	40	24
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（１％） 定性試料：無処理		
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（５μmメッシュ）により10倍に濃縮した。		
			検鏡条件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
備考			・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（３種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この２種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の３種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（３サイズ：５μm、１０μm、２５μm）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。			

採 取 地 点				堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日				H 25. 1. 10	H 25. 1. 10	H 25. 1. 10
採 取 時 刻				11:20	11:54	10:10
全 水 深 (m)				17. 4	14. 8	16. 8
採 取 水 深 (m)				0. 50	0. 50	0. 50
採 水 量 (ml)				100	100	100
No.	門	綱	出 現 種 名			
1	クリプト植物	ク リ プ ト 藻	Cryptomonas spp.	40	100	50
2	渦 鞭 毛 植 物	渦 鞭 毛 藻	Gymnodinium sp.		+	
3	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Synura spp.		+	+
4		珪 藻	Asterionella formosa		+	
5			Aulacoseira ambigua	+	+	
6			Aulacoseira distans		180	+
7			Nitzschia spp.	10	10	+
8			Synedra acus	+	+	+
9			Thalassiosiraceae－10	10	30	10
10			Thalassiosiraceae－25	+	10	
11	ユーグレナ植物	ユ ー グ レ ナ 藻	Trachelomonas spp.	10	20	10
12	緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.		40	
13			Closterium spp.	+	+	10
14			Crucigenia tetrapedia			40
15			Elakatothrix spp.	20	20	
16			Pediastrum duplex		+	
17	輪 形 動 物	輪 虫	Synchaeta sp.		1	
18	繊 毛 虫	多 膜 口	Tintinnidium spp.		1	2
19			Tintinnopsis sp.		1	
20		－	CILIOPHORA	1		
21		不 明 プ ラ ン ク ト ン	鞭毛藻	120	120	
22	鞭毛虫		+			
総 数				211	533	122
種 類 組 成		藍 藻	0	0	0	
		ク リ プ ト 藻	40	100	50	
		渦 鞭 毛 藻	0	0	0	
		黄 金 色 藻	0	0	0	
		珪 藻	20	230	10	
		ユ ー グ レ ナ 藻	10	20	10	
		緑 藻	20	60	50	
		そ の 他 の 植 物 性	120	120	0	
		動 物 性	1	3	2	
検 査 条 件		固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（１％） 定性試料：無処理			
		分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（５μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
		検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0. 1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
備 考						
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（３種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この２種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の３種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（３サイズ：５μm、１０μm、２５μm）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。						

採 取 地 点			堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日			H 25. 2. 12	H 25. 2. 12	H 25. 2. 12
採 取 時 刻			11:20	11:57	10:50
全 水 深 (m)			17. 5	14. 7	16. 9
採 取 水 深 (m)			0. 50	0. 50	0. 50
採 水 量 (ml)			100	100	100
No.	門	綱	出 現 種 名		
1	藍 色 植 物	藍 藻	Coelosphaerium sp.		(+)
2	ク リ プ ト 植 物	ク リ プ ト 藻	Cryptomonas spp.	30	10
3	渦 鞭 毛 植 物	渦 鞭 毛 藻	Peridinium spp.	+	20
4	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Mallomonas spp.		+
5		珪 藻	Synura spp.	2670	2300
6			Asterionella formosa	160	80
7			Aulacoseira ambigua		
8			Aulacoseira distans	10	400
9			Fragilaria sp.	+	
10			Navicula sp.	+	
11			Nitzschia spp.		10
12			Synedra acus	110	70
13			Thalassiosiraceae－5	420	180
14			Thalassiosiraceae－10	460	750
15	Thalassiosiraceae－25	120	50		
16	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	+	20
17	緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.	50	
18			Closteriopsis longissima		10
19			Closterium spp.	20	10
20			Crucigenia quadrata		40
21			Elakatothrix spp.		+
22			Golenkinia radiata	10	
23			Planktosphaeria gelatinosa		+
24			輪 形 動 物	輪 虫	Polyarthra sp.
25	繊 毛 虫	多 膜 口	Tintinnopsis sp.		1
26		－	CILIOPHORA		4
27	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻（5 μ m以下）	40	
28			鞭毛藻	100	40
29			鞭毛虫		
総 数			4201	3990	2515
種 類 組 成		藍 藻	0	0	0
		ク リ プ ト 藻	30	10	60
		渦 鞭 毛 藻	0	20	240
		黄 金 色 藻	2670	2300	1580
		珪 藻	1280	1540	470
		ユ ー グ レ ナ 藻	0	20	10
		緑 藻	80	60	50
		そ の 他 の 植 物 性	140	40	100
		動 物 性	1	0	5
検 査 条 件		固 定 条 件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理		
		分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μ mメッシュ）により10倍に濃縮した。		
		検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0. 1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
備 考					
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、1 0 μ m、2 5 μ m）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

採取地点				堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋		
採 取 年 月 日				H 25. 3. 11	H 25. 3. 11	H 25. 3. 11		
採 取 時 刻				12:15	11:27	12:54		
全 水 深 (m)				17.6	15.0	16.2		
採 取 水 深 (m)				0.50	0.50	0.50		
採 水 量 (ml)				100	100	100		
No.	門	綱	出 現 種 名					
1	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	20	10	40		
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium spp.	+	10	10		
3			Peridinium spp.	40	20	50		
4	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+	+	10		
5			Synura spp.	10	640	160		
6		珪藻	Amphora sp.	10				
7			Asterionella formosa	40	70	130		
8			Aulacoseira ambigua			60		
9			Aulacoseira distans	100	240	+		
10			Fragilaria crotonensis	+	+	+		
11			Nitzschia spp.		20	50		
12			Synedra acus	30	20	90		
13			Synedra ulna		20	+		
14			Synedra sp.			10		
15			Thalassiosiraceae－5	300	320	390		
16			Thalassiosiraceae－10	1100	960	3280		
17			Thalassiosiraceae－25	80	30	150		
18	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	10	40	+		
19	緑色植物	緑藻	Chlamydomonas spp.	90	90	60		
20			Closteriopsis longissima			10		
21			Closterium spp.	+	+	10		
22			Elakatothrix spp.			60		
23			Micractinium sp.			+		
24			Monoraphidium spp.	30	10			
25			Nephrocytium sp.	+				
26			Oocystis spp.		+	+		
27			Pandorina morum			+		
28			Scenedesmus spp.	40		+		
29			Schroederia setigera	40				
30			輪形動物	輪虫	Brachionus sp.			1
31					Polyarthra spp.			2
32			繊毛虫	キネトフラグミノフォラ	KINETOFRAGMINOPHORA			4
33	多膜口	Tintinnidium spp.				1	1	
34		Tintinnopsis spp.				2	2	
35		POLYHYMENOPHORA		2				
36	－	CILIOPHORA		3	1	1		
37	肉質鞭毛虫	真正太陽虫		HELIOZOA	6	9		
38	不明プランクトン		微小鞭毛藻（5 μm以下）	60	20	480		
39			鞭毛藻	140	100	140		
40			鞭毛虫	300		100		
総 数				2451	2633	5301		
種 類 組 成		藍藻	0	0	0			
		クリプト藻	20	10	40			
		渦鞭毛藻	40	30	60			
		黄金色藻	10	640	170			
		珪藻	1660	1680	4160			
		ユーグレナ藻	10	40	0			
		緑藻	200	100	140			
		その他の植物性動物	200	120	620			
			311	13	111			
検 査 条 件		固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理					
		分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。					
		検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
備 考								
・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。 したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。								

綱別プランクトン数月別推移（堤体直上流部）

調 査 月 日	藍藻	クリプト藻	渦鞭毛藻	黄金色藻	珪藻	ユーグレナ藻	緑藻	その他の植物性	動物性	合 計
4 月 5 日	0	60	40	10	4270	20	600	400	41	5441
5 月 7 日	0	380	40	0	950	60	100	80	80	1690
6 月 4 日	50	0	0	0	930	30	150	100	2	1262
7 月 3 日	250	100	10	0	2250	30	530	100	304	3574
8 月 1 5 日	12170	420	0	120	570	30	1120	0	56	14486
9 月 1 3 日	620	130	160	10	960	150	480	540	103	3153
1 0 月 2 日	190	2240	170	220	660	110	1350	320	100	5360
1 1 月 1 3 日	0	180	0	30	200	40	340	90	2	882
1 2 月 1 4 日	0	10	0	0	70	20	10	20	21	151
1 月 1 0 日	0	40	0	0	20	10	20	120	1	211
2 月 1 2 日	0	30	0	2670	1280	0	80	140	1	4201
3 月 1 1 日	0	20	40	10	1660	10	200	200	311	2451

綱別プランクトン数月別推移（小月橋）

調 査 月 日	藍藻	クリプト藻	渦鞭毛藻	黄金色藻	珪藻	ユーグレナ藻	緑藻	その他の植物性	動物性	合 計
4 月 5 日	20	70	40	110	5850	20	810	600	80	7600
5 月 7 日	0	240	10	0	520	0	530	20	21	1341
6 月 4 日	30	40	0	0	940	60	250	120	3	1443
7 月 3 日	440	70	0	0	1380	50	470	40	385	2835
8 月 1 5 日	13390	690	0	90	520	20	340	20	51	15121
9 月 1 3 日	340	650	40	30	360	40	1120	460	0	3040
1 0 月 2 日	190	1190	170	140	430	30	650	220	282	3302
1 1 月 1 3 日	0	330	0	20	140	20	20	40	3	573
1 2 月 1 4 日	0	0	0	0	70	0	20	20	40	150
1 月 1 0 日	0	100	0	0	230	20	60	120	3	533
2 月 1 2 日	0	10	20	2300	1540	20	60	40	0	3990
3 月 1 1 日	0	10	30	640	1680	40	100	120	13	2633

綱別プランクトン数月別推移（亀山大橋）

調 査 月 日	藍藻	クリプト藻	渦鞭毛藻	黄金色藻	珪藻	ユーグレナ藻	緑藻	その他の植物性	動物性	合 計
4 月 5 日	40	150	50	10	6550	0	680	180	87	7747
5 月 7 日	0	590	40	0	1650	10	570	260	3	3123
6 月 4 日	60	0	0	30	2910	40	1780	80	1	4901
7 月 3 日	530	160	0	10	1530	20	700	0	20	2970
8 月 1 5 日	49440	260	0	140	320	10	1190	0	82	51442
9 月 1 3 日	430	160	330	10	1140	110	990	40	10	3220
1 0 月 2 日	1250	2660	120	380	1880	120	2320	300	105	9135
1 1 月 1 3 日	870	90	0	10	120	20	60	0	0	1170
1 2 月 1 4 日	0	90	0	0	210	0	70	80	24	474
1 月 1 0 日	0	50	0	0	10	10	50	0	2	122
2 月 1 2 日	0	60	240	1580	470	10	50	100	5	2515
3 月 1 1 日	0	40	60	170	4160	0	140	620	111	5301